

令和6年度 指定管理施設評価票

1 基本情報

(令和7年3月31日時点)

施設名	港区母子生活支援施設 メゾン・ド・あじさい						
指定管理者	社会福祉法人特別区社会福祉事業団						
指定期間	令和 3 年 4 月 1 日 ~ 令和 13 年 3 月 31 日						
募集方法	公募	グループ化の有無	－	利用料金制の採用	－	使用許可権限の付与	－
施設所管課	子ども家庭支援部子ども家庭支援センター						

2 職員体制

(単位：人)

	正規	常勤	非常勤	非正規	常勤	非常勤	委託（シルバー人材センター等）	合計
職員数	10	10	0	8	0	8	0	18
	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和 年度	備 考		
正規・非正規職員の退職者数	1	0	1	1		正規常勤1名育休中		

3 指定期間における事業実績

事業実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和 年度	備 考
定員数（世帯）	10	10	10	10		
新規入所数（世帯）	6	0	3	2		

4 指定期間における経費実績

(単位：円)

項 目	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和 年度	備 考
経費実績	収入	81,567,402	81,159,654	84,866,932	91,069,499	0
	指定管理料（清算後）	81,537,386	81,068,924	84,597,658	90,856,680	
	利用料金収入	0	0	0	0	
	その他収入	30,016	90,730	269,274	212,819	
	支出	78,734,599	78,800,802	80,907,760	87,938,361	0
	職員人件費	72,650,386	73,675,424	71,882,058	78,351,680	
	光熱水費	0	0	0	0	
	修繕費	0	349,200	257,400	0	
	事業運営費	1,688,708	1,705,178	2,160,932	1,733,737	
	施設管理経費	3,068,305	2,654,460	2,999,630	2,977,444	
	その他経費	1,327,200	416,540	3,607,740	4,875,500	
	差引収支額	2,832,803	2,358,852	3,959,172	3,131,138	0
	年度協定書で定める指定管理料	81,723,000	81,070,300	90,772,200	92,288,200	

5 管理運営状況に対する評価

項 目		評価視点	指定管理者に よる評価	区による評価		
				評価	加算	点数
【施設の 維持管理】	① 設備機器の保守管理	仕様書等に従い、適切に設備機器の保守管理が行われ、利用者の安全・安心が確保されていたか。	- / -	- / -	×1	- / -
	② 清掃及び衛生管理	仕様書等に従い、適切に清掃及び衛生設備の保守管理が行われ、施設が清潔に保たれていたか。	5 / 5	5 / 5	×1	5 / 5
	③ 修繕対応	迅速に修繕がなされ、利用者の安全・安心が確保されていたか。	5 / 5	5 / 5	×1	5 / 5
【事業運営】	④ サービスの向上	事業計画書で定めた事業を適切に実施するとともに、公募時の提案や利用者の声を事業に反映するなどサービス向上を図っていたか。	3 / 5	3 / 5	×5	15 / 25
	⑤ 職員配置	事業計画書等で定めたとおり、必要な知識や技能を持った職員が適正に配置されていたか。	5 / 5	5 / 5	×2	10 / 10
	⑥ 人材育成	施設長や職員に対する研修などにより、サービスの向上に向けたスキルアップに取り組んでいたか。	5 / 5	5 / 5	×1	5 / 5
	⑦ 労働環境	区が定める最低賃金水準額を遵守するとともに、ハラスメントが通報されないなど、職員にとって良好な労働環境が確保されていたか。	5 / 5	5 / 5	×2	10 / 10
	⑧ 安全管理・危機管理	施設の日常安全点検を実施するとともに、災害や事件・事故発生時の体制や対応の確立などにより、利用者の安全・安心が確保されていたか。	5 / 5	5 / 5	×3	15 / 15
	⑨ 個人情報保護・情報セキュリティ	個人情報や情報セキュリティの社内規程を整備し、区の規程とともに遵守して、適正に運用していたか。	5 / 5	5 / 5	×1	5 / 5
	⑩ 区施策への協力	高齢者や障害者の雇用促進、区内事業者の活用、施設の省エネ促進等、区の施策を理解し積極的に協力していたか。	3 / 5	3 / 5	×3	9 / 15
区による評価合計点						79 / 95

【各項目の評価について】

- 5点：当該項目に係る事項については、充実した取組が展開されていた。
 3点：当該項目に係る事項については、概ね適切に取り組んでいた。
 1点：当該項目に係る事項については、更なる取組の推進が必要であった。
 ※複合施設の入居施設等で、当該施設の指定管理者が設備機器の保守管理等を直接実施していない場合、該当項目は「－：評価対象外」とします。

指定管理者による自己評価	・新規入所世帯数は昨年度と比べてさらに下がり、利用率が低い状態が続いています。令和6年度後半より、入所相談窓口である子ども家庭支援センター家庭相談係と連携し、関係機関への広報活動を始めています。今後も広報活動の範囲を広めていき、利用率の向上に努めてまいります。 ・緊急時マニュアルやBCPの見直しを常に行い、様々な有事に備えました。 ・季節行事や親子の交流を促進する行事、子どもの発達を促進する学童プログラム等を実施しました。
区（施設所管課）による評価	・指定管理者と区（施設所管課）で毎月連絡会を開催し、支援体制やスケジュール等を情報共有するとともに、課題の解決に向けて調整をしています。 ・入所者に寄り添い、自立支援計画に基づいた支援をしています。 ・学習支援や補完保育、季節行事等により、子どもが安心して過ごせる環境を整えています。

6 評価

令和5年度の管理運営に関する総合評価

A

【総合評価について（項番5における区による評価合計点の得点率）】

- S：施設の管理運営は特に優れていた（90%以上）
 A：施設の管理運営は優れていた（80%以上90%未満）
 B：施設の管理運営は適切に行われていた（60%以上80%未満）
 C：施設の管理運営に改善が必要であった（60%未満）